



浄土ヶ浜（岩手県宮古市）

## 編集後記

昨年の元日16時10分、私は妻の実家がある埼玉県所沢市内の温泉施設でサウナに入っていた。サウナに入って5分程度たった時に、突然これまで放送されていたサッカー中継が途切れ、緊急ニュース速報に切り替わった。それが、能登半島地震発生の瞬間だった。ニュースキャスターは、東日本大震災の発生時と同様に繰り返し津波が来ると連呼し必死に隣住民への避難を訴えていた。能登半島の多くの人が新たな年の幕開けを故郷で家族や友人と祝い、幸せな時間を過ごしていたにもかかわらず、この震災の発生が一瞬にしてそのすべてを奪ってしまった。

さらに追い打ちをかけるように地震から8か月後の令和6年9月21日から23日にかけて能登半島豪雨が発生し、元日の震災から復興を目指していた人々にさらなる災害が襲い掛かった。

能登半島地震・豪雨の人的被害は、死傷者約1500人以上で住宅の被害は全壊・半壊を含め1万棟以上であった。また、これらの被害総額は1兆円以上であったと算定されている。

我々東北地質調査業協会に加盟する企業の使命は、これらのいつ発生するか正確に予測することが出来ない大災害による被害を最小限に食い止めるための技術を探求し研究・開発を行うとともにその情報を適切に発信することである。

本誌では、1年間の当協会活動を報告するとともに有益な技術資料を提供している。多くの方にこの活動に興味・関心を持って頂き、我々の使命の達成の糧としたい。

能登半島の震災復興が1日でも早く成し遂げられることを心より願う編集後記とする。

（広報委員 野田隆志）

## 協会誌『大地』発行・編集

『大地』65号 令和7年3月3日発行

一般社団法人東北地質調査業協会 広報委員会

編集責任者 橋本 岳社 庄子夕里絵

内海 実 野田 牧人

泉 周治 浅田 耕司

野田 隆志 赤井 直人

〒983-0852 仙台市宮城野区榴岡4丁目1番8号

（パルシティ仙台1階）

TEL 022-299-9470 FAX 022-298-6260

e-mail:tohoku-geo@nifty.ne.jp

<https://tohoku-geo.ne.jp>

印刷 ハリウコミュニケーションズ（株）

TEL 022-288-5011 FAX 022-288-7600

